



令和4年12月19日

「道の駅」の連携が道北地域の周遊観光に貢献

～「2022道の駅最北ぐるりんスタンプラリー」応募結果発表～

道北の7つの「道の駅」が連携して実施した「2022道の駅最北ぐるりんスタンプラリー」が10月31日をもって終了し、応募総数は4,794人となりました。

コロナ禍ではありますが、スタンプラリーをきっかけに各道の駅へ訪れていただき地域の食や景色等の魅力を知ってもらうために今年度も開催し、宗谷管外からの参加者が約9割を占め、参加者数のうち半数以上が完走しております。

地域限定スタンプラリーが道北地域の周遊観光促進に貢献しました。

- 応募結果
- ・「2022道の駅最北ぐるりんスタンプラリー」応募総数は「**4,794人**」(過去最高)
(本取組は平成25年度から開始。これまでの最高は令和元年度の「4,147人」)。
 - ・7駅全てを周遊した参加者数は、「**2,790人**」
 - ・宗谷管外からの参加者が**約9割**を占め、**参加者数のうち半数以上が完走**しており、地域限定スタンプラリーは**道北地域の周遊観光の活性化に貢献** (別紙参照)
- 開催概要
- ・開催期間 令和4年6月1日(水)～令和4年10月31日(月)
 - ・対象「道の駅」 7駅(わかかない、さるふつ公園、北オホーツクはまとんべつ、ピンネシリ、マリーンアイランド岡島、なかがわ、おといねっぷ)
 - ・主催 宗谷管内「道の駅」品質向上協議会^{※1}、中川町、音威子府村事務局: 浜頓別町産業振興課商工観光係
枝幸郡浜頓別町中央南1番地(01634-2-2346)
- その他
- スタンプラリーに参加いただいた方へ各自治体から抽選で特産品が送られます。
なお、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。
(スタンプラリーの詳細については、令和4年5月30日報道発表資料をご覧ください。
<https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/release/vjdltk0000002437-att/vjdltk0000002oic.pdf>)

※1 宗谷管内「道の駅」品質向上協議会は、稚内開発建設部と宗谷管内5つの「道の駅」が連携して、「道の駅の機能と魅力を向上すること」を目的に活動しています。また、平成26年度からは、隣接する上川管内2つの「道の駅」とも連携して活動しています。

※2 本イベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた上で、実施いたしました。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部

道路計画課 課長 まつだ たけし 松田 武 電話 0162-33-1146

地域振興対策室 地域振興対策官 やまもと なおゆき 山本 直之 電話 0162-33-1184

稚内開発建設部ウェブサイト <https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>

稚内開発建設部公式 Twitter アカウント https://twitter.com/mlit_hkd_wk



2022道の駅最北ぐるりんスタンプラリー

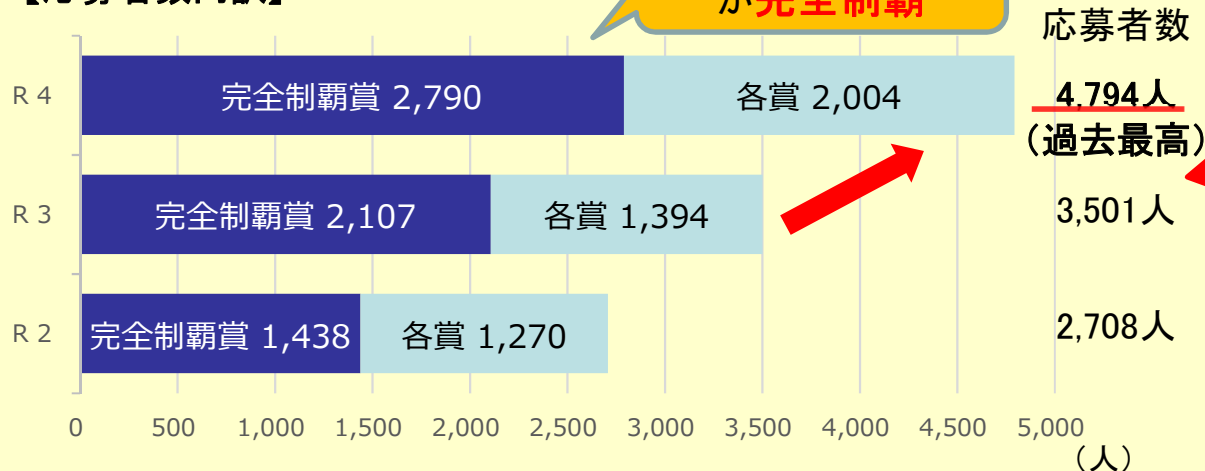
令和4年6月1日～10月31日に開催された、2022道の駅最北ぐるりんスタンプラリーが終了しましたので、応募結果をお知らせします。

コロナ禍ではありますが、スタンプラリーをきっかけに各道の駅へ訪れていただき地域の魅力を知ってもらうために開催した今年度は、4,794人の応募（うち半数以上が完全制覇）がありました。

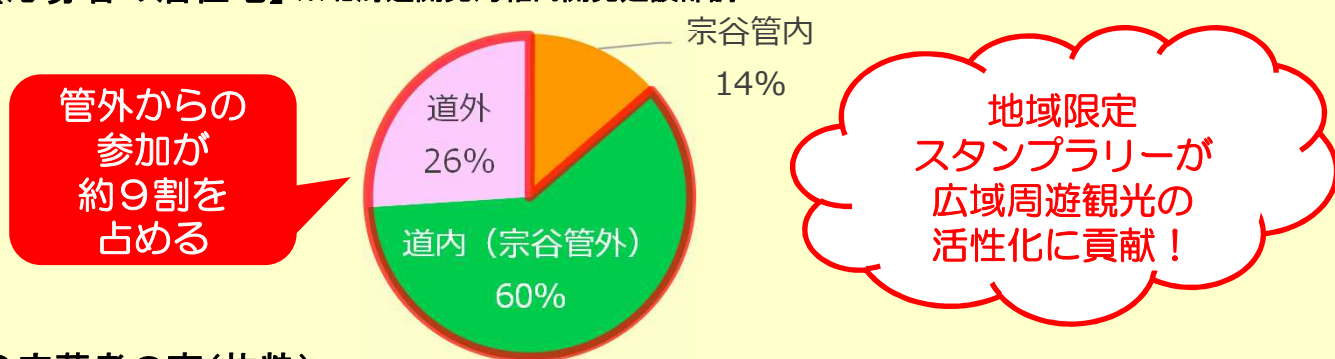
応募総数の内、道内（宗谷管外）からの参加者が約9割を占めており、地域限定スタンプラリーが道北の周遊観光に貢献していることが分かる結果となりました。

○地域限定スタンプラリー結果の概要

【応募者数内訳】



【応募者の居住地】※北海道開発局稚内開発建設部調べ



○応募者の声（抜粋）

◇このスタンプラリーを知った事で当初予定になかった道の駅もまわる事ができた。こういったきっかけで道の駅、地域に貢献できそうなイベントを開催して下さい。（道外・40代男性）

◇コロナが落ち着いたら今度は観光で道北へ来たいと思いました。道北を知るきっかけとなったこの企画に感謝です。（道外・20代男性）

◇道の駅のスタンプラリーがあると、1カ所1カ所立ち寄るので、その地域の特色あるものに出会い、買い物できて良いと思いました。（道内・50代女性）

道の駅スタンプラリーは
新型コロナウイルス感染拡大防止対策
を講じた上で実施しています。

※(写真提供)道の駅北オホーツクはまどんべつ

